



松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

広報

まつざき

2017
(平成29年)

9

No.640



「那賀川で鮎のつかみどり」(7/28)

なまこ壁の保存・活用に向けた取り組み

「なまこ壁」は、防火・防湿を目的に、蔵等の壁塗りの様式として使われ、町のシンボルと言える松崎町の特徴的な街並みを作りだしています。

現在は、「日本で最も美しい村」連合の未来に残したい地域資源としても認められており、町の貴重な財産です。また、左官の名工「入江長八」をはじめとした優れた職人の技により、立派なレリーフや漆喰彫刻が施されていることも松崎町の「なまこ壁」の建造物の特徴です。

平成14年度に209棟あったなまこ壁の建造物は、平成27年度には189棟になり、修繕や維持費等の経費がかかるため、今後その数が減少することが懸念されています。これまでの「なまこ壁」の建造物等の保存・活用に向けた取り組みの一部を紹介いたします。

なまこ壁 技術伝承事業

なまこ壁の建造物の減少や左官技術者が不足する中、美しいなまこ壁を新たに制作し左官技術の伝承を図るとともに、松崎らしい町並みを整備するため、平成6年度から現在まで、「なまこ壁技術伝承事業」が続いています。

平成28年度までに、事業費5119万円、総延長685.5mが施工されました。



▲新しく「なまこ壁」になった外壁

「松崎蔵づくり隊」の活動

平成16年4月、観光関係者・建築関係者等の有志20人が集まり、「松崎蔵づくり隊」が結成されました。これまで伊豆文郎のなまこ壁の修理や「松崎夢の蔵」の建築等を行うとともに、長八まつり等では、「壁塗り体験」や「光る泥団子作り」を開催し、なまこ壁の保存活動を行っています。



▲長八ゆかりの地「深川」で「光る泥団子作り」を開催

「なまこ壁クリーニング」の活動

平成27年度から、地域おこし協力隊等からなる「松崎発なまこ壁と鏝絵を未来へつなごうプロジェクト」が始まりました。週末に参加者を募集したり、小学校の授業等で、「なまこ壁のクリーニング」を行いました。また、なまこ壁の修繕体験ができるイベントも開催しました。



▲「なまこ壁」修繕体験の様子

なまこ壁の建造物 活用計画

平成29年2～3月にかけて、「なまこ壁の建造物の利用・活用を考えるワークショップ（参加型講演会）」を開催し、町内の方等から、なまこ壁の建造物の保全・活用における課題やアイデアを出していたいただきました。ここでは、なまこ壁の保全地区の設定や、中瀬邸や伊豆文郎等がある「那賀川河口沿岸地区」を【明治の繁栄期の雰囲気伝承する地区】として整備すること等の案が報告されました。

なまこ壁や鏝絵作品を 見に行こう！

現在見られる「なまこ壁」は、多くの方々が関わってきた保存活動により現存しています。

今年も9月24日（日）に「第34回長八まつり」が開催されます。前日23日（土）には「伊豆の長八美術館」でナイトミュージアムが、当日には「伊豆の長八美術館」が無料開放となる等、入江長八や「全国漆喰鏝絵コンクール」入賞者の作品を鑑賞できる機会です。美術館や会場周辺の散策等、この機会に改めて「なまこ壁」を見てみませんか。

【問合せ】

企画観光課（42） 3964

松崎高校広報く西豆と共にく (連携型中高一貫教育)

世界ジオパーク審査

サイエンス部2年

稲葉 征成 (松崎中学校出身)

7月25日夕方に、西伊豆町一色の枕状溶岩前にてジオパーク世界審査がありました。伊豆半島ジオパークは2年前にも世界審査を受け、そのときは保留という結果に終わっています。今回の審査では高校生の発表は松崎高校だけなので、とても緊張しました。伊豆半島最古の地層の一つである一色枕状溶岩について、実験や紙芝居を交えてルーマニアとマレーシアの審査員に説明をしました。枕状溶岩の再現実験は英語で説明して、審査員は興味を持って聞いてくれました。先輩の無念を晴らせるよう、精一杯準備をして発表しました。良い結果が出ることを楽しみにしています。



▲ 審査員を前に発表

中高一貫交流事業

スポーツ教室

西伊豆町・松崎町内の中学校3年生が、松崎高校の部活動(運動部)に参加し、松高生と交流を深める目的で「スポーツ教室」が行われています。

男子バスケットボール部3年

稲葉 佳樹 (松崎中学校出身)

私達男子バスケットボール部は、県大会で戦うことのできるチームになることを目指しています。練習時間は2〜3時間と決して長くはないですが、集中した雰囲気の中で楽しく



▲ 中学生との試合の様子

中身の濃い練習をしています。中学生との交流は、私たちの刺激にもなりますし、中学生の技術の向上にもつながります。中学生に教えることで、自分たちの確認にもなるので有意義な時間になっています。

オープンスクールのご案内

【日時】 10月28日(土)

午前8時50分〜

午後2時30分(予定)

【内容】 学校からの説明、授業見学、部活動見学
※試合等により当日不在の部活動があります。

【問合せ】

松崎高校 (42) 0131

8020コンクールに4人入賞

静岡県歯科医師会が実施した平成29年度「噛むカムケア8020コンクール」において、松崎町で4人の方が入賞しました。

8020運動とは、「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足することができます。

とされています。

また、よく噛むことは、あの骨や筋肉が動いて血液の循環がよくなり、脳細胞の動きが活発になり脳の老化を防ぐことができます。

8020目指して、お口の健康に努めましょう。

【問合せ】

健康福祉課 (42) 3966



山本 さつ子さん (道部)



山本 保邦さん (道部)

☆ 入賞おめでとうございます ☆



長倉 壽久さん (宮内)



壬生 皓さん (山口)

帯広市と姉妹都市交流／松本市安曇地区と地域交流

松崎から帯広へ

中西洋一松崎小学校校長を团长とした小学生ら14人が、7月31日から8月2日まで帯広市を訪問しました。

一行は、帯広市役所への表敬訪問や依田勉三翁のお墓参り等の他、アイススケートで帯広の子どもたちと交流を深めました。

また、ジャガイモ掘りや十勝産の大豆を使った豆腐作り体験等、帯広ならではの有意義な体験もできました。

百年記念館では、開拓にま



幸福駅で記念撮影

つわる歴史や当時の生活の様子を学ぶとともに、勉三翁の書いた日記も見せていただき、勉三翁が開拓にかけた不撓不屈の精神に触れました。

ミニホームステイでは、それぞれの家庭にお邪魔させていただき、温かいおもてなしに感動しました。

この3日間の訪問で、子どもたちは素晴らしい夏の思い出を作ることができました。

帯広から松崎へ

帯広市子供親善訪問団の小学生ら11人が、8月7日から9日までの3日間の日程で松崎町を訪れました。

初日は、光る泥だんご作りを体験し、2日目は町長を表敬訪問した後、依田勉三翁にゆかりのある三余塾資料館、旧依田邸を訪れ、熱心に耳を傾けていました。台風の影響が心配されましたが、予定どおり松崎の子どもたちと一緒に岩地海岸で海水浴を行い、

夜はミニホームステイで交流を深める等、松崎での夏休みを楽しんでいただきました。



岩地海岸でのスイカ割り

松崎から安曇へ

松本文貴松崎中学校校長を团长とした松崎中学校2年生ら29人が、8月21日から23日まで松本市安曇地区を訪問しました。

目的は、安曇地区の大自然に触れるとともに、安曇中学校と大野川中学校との交流を通じて地区交流の絆を深めることです。一行は松本市到着後、重文岩科学校と姉妹館提携を結んでいる旧開智学校や

松本城を見学しました。



松本城で記念撮影

翌日は、上高地を訪れ大正池から河童橋周辺を散策し、雄大な自然を満喫しました。午後からは安曇地区の中学生と乗鞍高原ウォークラリーを行い、お互いの親睦を深めました。

安曇から松崎へ

松本市安曇地区の中学生ら17人が、7月11日から13日までの3日間の日程で来町しました。

初日は、町長を表敬訪問した後、干物づくりを体験し、重文岩科学校を見学しました。

2日目は、岩地海岸で地引網と海水浴をしました。地引網にはいろいろな魚が入っていて、生徒たちは手にとり記念撮影をしました。また湾内でシーカヤックを体験する等、岩地の海を満喫しました。

午後からは松崎中学校2年生と松崎海岸でビーチドッジボールや海水浴で交流を深め、楽しい時間を過ごしました。

最終日は、体育館で安曇地区の生徒は安曇地区PRのプレゼン等を行い、松崎町の生徒は合唱を披露しました。



シーカヤックに初挑戦

【問合せ】

教育委員会（42）3971

小中学生の体験活動の紹介 (三聖塾夏期宿泊体験学習・海洋クラブ・みどりの少年団)

三 聖 塾

毎年、小学校5年生の希望者を対象に、「道の駅」花の三聖苑を拠点とした宿泊体験学習を実施しています。今年度は19人が参加し、7月28日から31日までの日程で、朝・夕食を仲間と協力して自炊しながら、「自然・体験!『ふるさと』とかかわり、つながろう!」をテーマに活動しました。講師・ボランティアの多くの方々にご協力いただき、那賀川の生き物観察や三聖にゆかりのある三余資料館、旧依田邸等を訪問しました。

することができました。皆様のご理解ご協力ありがとうございました。皆様

【B&G松崎海洋クラブ・松崎町みどりの少年団の活動】

小中学生を対象に、豊かな自然に親しみ、健康で明るい子どもたちを育てるため、各種体験活動を実施しています。海洋クラブは小学5年生以上、みどりの少年団は小学4年生以上で活動に取り組んでいます。

【B&G松崎海洋クラブ】

B & G松崎海洋クラブは、昭和60年に設立され、今年度は、クラブ員17人で5月中旬から毎週土曜日にカヌー訓練をしながら、海に親しむ活動をしています。

【松崎町みどりの少年団】

松崎町みどりの少年団は、昭和55年に設立され、身近にある豊かな自然に触れる活動をしています。

今年度は、団員8人で4月から記念植樹や高通山ハイキング、田植え等の活動をしてきました。8月には、富士山麓山の村に県内の少年団が集まる交流集会に参加しました。今後は、稲刈りや餅つき体験、海洋クラブと合同のスポーツ体験等を予定しています。



▲「海洋クラブ」カヌー訓練



▼「みどりの少年団」田植え

町立児童館の活動について

町立児童館では、イベントの開催や一時預かり事業、放課後児童クラブ等さまざまな事業を実施しています。

乳幼児を対象とした「リトミック教室」では、ピアノに合わせて体を動かし音感を養うとともに、親子の触れ合いの場となっています。小学生以上を対象とした事業は、「料理教室」や「季節の物作り」等を実施しています。「料理教室」では、町の名産である桜葉の塩漬けを使ったお菓子作りを行い、郷土品に触れる機会を作っています。

また、児童館では小学5・6年生を対象としたバス旅行を年2回実施しています。「夏の体験学習」と「スケート教室」です。「夏の体験学習」は、8月10日に実施し、20人の児童が参加しました。体験先は、「アサヒ飲料株式会社・富士山工場(富士宮市)」です。工場では、自分たちでデザインする三ツ矢サイダーのオリジナルラベル作りや工場

見学をし、普段経験できない貴重な体験をしました。

一時預かり事業では、満1歳からの未就学児を対象とし、保護者の仕事や用事、ちよつとりフレッシュしたいとき等に、児童を一時的に児童館でお預かりしています。

放課後児童クラブでは、小学1〜6年生を対象とし、放課後、仕事等を理由に保護者等が自宅にいない児童をお預かりしています。8月には、海洋センターのプールで水遊びを楽しんだり、季節を感じられるイベントも実施しています。



【開館時間】

- 児童館：午前9時〜午後5時
- 放課後児童クラブ
- ・平日：放課後〜午後6時30分
- ・土曜日、長期休み：午前9時〜午後6時30分

【問合せ】

健康福祉課(42) 3966

【問合せ】
教育委員会(42) 3971

My Town Topics ～まちのできごと～



「地域おこし協力隊」活動報告会

7月23日、「ふれあいと一ふや。」で、5人の地域おこし協力隊の活動について報告するイベントを行いました。参加者は、棚田の映像を見たり、著作りを体験しました。



棚田百笑くらぶの活動

7月29日、棚田百笑くらぶでは、「生き物観察会」を行いました。棚田にどんな生き物がいるかを調べたり、昼食には「流しそうめん」を楽しみました。



ジュニアボランティア海岸清掃

夏休み期間中、松崎中学校と松崎高校の生徒、一般有志が参加して、松崎海岸の清掃活動を行いました。多くの方々の協力が、快適な海水浴場の開設につながっています。



夏まつり

8月15、16日、夏祭りの「灯ろう流し」や「花火大会」が行われました。また、8月12～16日には、「盆踊り」が行われ、町内外の方々が参加して盛り上がりました。

3年後に開催される東京オリンピックの五輪旗とパラリンピック旗を披露する「フラッグツアー」の自転車キャラバン隊が8月2日に松崎町役場に到着しました。

このツアーは、自転車競技が伊豆市で開催されるため、キャラバン隊が県内の市町を巡回するものです。

前回（昭和39年）の東京オリンピックが開催された時、私は高校生でしたが、水泳の金メダリスト・シヨランダ選手、陸上100mの金メダリスト・ヘイズ選手のダイナミックな走りに感動したことを思い出し、キャラバン隊へ「3年後に開催される東京五輪を盛り上げ、前回の東京五輪を経験していない世代の皆様にもこの感動と高揚感を体験してもらいたい」と挨拶しました。

自転車を伊豆の新しい楽しみ方に

また、先日の報道では、隣町の南伊豆町が、小型家電に含まれる金属をリサイクルし、入賞メダルに活用するプロジェクトに参加していることが伝えられました。

今回の東京五輪では、自転車競技が伊豆市のペロドームを会場に開催されます。この自転車競技を周辺自治体である松崎町も一緒に盛り上げ、自転車を伊豆松崎の新しい楽しみ方にしていきたいと考えています。

町長室からこんにちは ㊦



受け取ったフラッグを振ってキャラバン隊を激励する町長（写真左）と副町長（写真中央）

松崎町長
齋藤 文彦

地道な活動で“花”を魅せる

松崎町花の会

キラリ、輝き人 No.33

「松崎町花の会」は、昭和63年に設立され、30年以上活動を続けています。

平成12年から代表を務める岩谷竹代さんに話を聞くと、「長年続けている活動に、道の駅『花の三聖苑伊豆松崎』の花壇の管理があります。毎月

3回5のつく日に、来られる人が集まり、草取りや花を植えることが習慣になっています。参加者や活動時間には日によって異なりますが、連絡なしでも会員が集まり活動できるのは、花壇をいつも綺麗にしようという思いや、会員同士の人間関係、お手製の『花の会』だ

より」によってお互いの活動状況を確認できたことが、この活動をつないできたのではないかと思えます」と話してくれました。



▶ 建久寺花壇で集合写真



▲ 一般ボランティアも参加の「アジサイの花切り(那賀バイパス)」

Profile

まつざきちょうはなのかい

昭和63年から30年以上続く伝統ある会で、現在は、40~80代の会員24人が所属しています。今年もお客さんの喜ぶ声が聞こえることを願い、中宿通りに「花飾り」を設置します。

また、他の活動については、「新しい品種の苗を育てたり、町外のオーブンガーデンに視察に行く活動等もしています。例年、建久寺花壇の管理や『街角花飾り』の寄せ植えも行っています。その勉強の成果を生かすことができます。花の会の活動は、多くの人が目にする花壇をデザインできるといえることがやりがいであり楽しみです。また、花のことを覚えられるので、個人の庭も豊かになります」と話してくれました。

町内には、ジオサイト(地球活動の痕跡が特徴的に表れている地形や地質のこと)が多数あります。今回は「烏帽子山」の紹介です。

ジオサイトの紹介

社のほとんどが「木花咲耶姫命(富士山)」を祀っていますが、ここは姉の「磐長姫命」のみを祀っている珍しい神社です。

姉妹の父「大山祇命」は、天から降臨した「瓊瓊杵命」に姉妹を差し出しましたが、妹より容姿が劣る磐長姫命は返されてしまいました。美しい妹を恨んだ磐長姫命は雲見山を襲めると怪我をするとの言い伝えがあります。

【問合せ】

企画観光課(42) 3964 (参考)「伊豆半島ジオパーク 推進協議会ホームページ」



▲ 烏帽子山



▲ 烏帽子山から富士山の方角を見る

ストップ！悪質商法被害～あなたも賢い消費者に⑥～

「コンビニ払いを指示する架空請求に注意を！」

ネット検索をしていたところ、検索結果に表示されたアダルトサイトにアクセスしたところ、「登録完了」画面が現れ、慌てて連絡先として表示された電話番号に電話したところ、退会費用として高額のお金を支払を請求されたという架空請求事件が本年に入り増加傾向にあります。これまでに、①特定の預金口座への振り込みを指示する、②プリペイドカードの購入を指示し、カード裏面の番号を伝えるよう指示するといった手口が見られましたが、最近では、公共料金の支払等でも利用されているコンビニ収納代行を悪用する手口が多くみられます。その手口は、例えば、①特定のコンビニに行くように指示する、②詐欺業者が何らかの取引（ネットショッピング、仮想通貨交換業者等）の支払方法として上記①のコンビニを利用する

収納代行の方法を指定する、③詐欺業者が上記②の事業者から指定された支払に必要な「支払番号」を消費者に知らせる、④消費者は上記③の支払番号をコンビニの端末に入力し、コンビニのレジで支払を行うといったものです。こうして詐欺業者は消費者に支払いを「肩代わり」させたりえど何らかの手段で現金化しているものと思われず、身に覚えのない請求を受けたら相手方の指示にすぐに従うのではなく、消費者センター等に相談するようにしてください！

（文と絵）
司法書士 山田茂樹
【問合せ】
企画観光課（42）3964



町の人口と世帯

(平成29年7月31日現在)
()内は前月比

総人口	6,881人	(-15人)
男	3,272人	(-9人)
女	3,609人	(-6人)
世帯数	3,005戸	(±0戸)
転入	16人	転出 13人
出生	1人	死亡 19人

(7月届出分) 戸籍だより



おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
八木山	このは	女	加藤 桜

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
山口	稲葉まつ枝	93	公 治
江奈4	山本とみ子	89	秀 昭
山口	田中武男	91	たか子
江奈2	大野キリ子	84	雄 一
那賀	鈴木桃千代	53	勝 治
江奈2	田所昭治	72	みち子
中村	佐藤あき子	93	清 貴
岩地	齋藤健二	85	春 江
西区	松原善一	85	まさ江
中区	井上あ美	92	邦 壽
東区	山本す江	91	安 良
吉田	齋藤高助	89	幸 雄
道部	木村さな	100	信 雄
中区	山本朝子	89	一 雄
八木山	佐藤 明	84	喜 一
道部	田口房江	91	桑原憲喜
北区	関 二郎	72	松 枝

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

無料相談所開設のお知らせ

静岡県行政書士会賀茂支部は、下記の日程により無料相談所を開設し、皆様の質問にお答えします。行政書士は、頼りになる街の法律家です。お気軽にご利用ください。

- 【日時】10月11日(水) 10:00～15:00
- 【場所】ベ이스テージ下田4階第一会議室
- 【主催者】静岡県行政書士会 賀茂支部
- 【問合せ】深澤 力(22)1336



松崎文芸

俳句

風鈴やはるかな旅の島巡り
赤灯の回る埠頭や潮涼し
一人居の軒場にゆれる絵風鈴
青き空凌宵花の木に黒き蝶
おしゃべりのとぎれ風鈴鳴りにけり
風鈴や馴染みの友と指す将棋
風鈴の時々ひとり言を言ふ
風鈴に遠き東北しのびけり
風鈴や藤椅子置かれし広き縁
風鈴の軽やかに舞う句短冊
囁きのごとく風鈴鳴りにけり
子ら真似てアンパンマンの盆踊
立雲の朝よりまぶし極暑かな
風鈴の音色の遊ぶ背戸廊下

依田ふじ枝
細矢金治
稲葉菊恵
山本一詞
清水高子
田中道源
夏目和子
高橋信夫
土屋規矩子
佐藤 享
吉岡うた子
鈴木 基
松田美智子
石田 宏
斉藤みつ子

町の交通事故

平成29年7月発生分
()内は前年同月比

人身事故	2件	(+2)
物損事故	21件	(+7)
死者	0人	(±0)
傷者	2人	(+2)